

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2019年度)

専門分野区分	ヒューマンスキル	科目名	ゼミナールII	科目コード	TL002A1
配当期	前期・後期・ <u>通年</u>	授業実施形態	<u>通常</u> ・集中	単位数	<u>2</u> 単位
担当教員名	清水素彦	履修グループ	2A(KS/SI)	授業方法	講義
実務経験の内容	プログラマ、システムエンジニアとしてIT企業で5年間、また、社内SEとして外食チェーン企業の情報システム部門で12年間にわたり、販売管理システムや物流システムなどの開発や導入・運用に従事した。これらの実務経験に基づき、社会人として自立(自律)するために必要となる学習スキルを指導する。				
学習一般目標	ゼミナールは卒業までの期間をとおして、社会人として自立(自律)するための基礎的な能力の習得を目的としています。本科目では学生生活とおして、①学習・生活スタイルを確立すること、②自己管理する習慣を身に付けること、③情報リテラシーを身に付けることを目標とします。				
授業の概要および学習上の助言	継続して学習できるように <u>規則正しい生活習慣を確立</u> してください。これまでの経験を振り返ることで自己理解を深めて自ら今後の目標を定めるとともに、 <u>日々の学習成果を自己管理する習慣を身に付けて</u> ください。また、情報システムにまつわる職種を理解し、将来の目標設定に役立ててください。				
教科書および参考書	適宜、プリントなど酒配付				
履修に必要な予備知識や技能	特になし				
使用機器					
使用ソフト					
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が達成すべき行動目標			
	3, 4, 5	自分の考えや意見を表現し、他者とコミュニケーションを図ることができる。			
	3, 4, 5	目標を設定し、計画を立て、適切に実行し、結果を確認することができる。			
	1, 2	ICTをとおして、社会との関わりについて説明することができる。			

達成度評価	評価方法	試験	クイズ 小テスト	レポート	成果発表 (口頭・実技)	作品	ポート フォリオ	その他	合計	
	総合評価割合			30	40			30	100	
	学 部 D P	1.知識・理解				10				10
		2.思考・判断				10				10
		3.態度			10	10				20
		4.技能・表現			10	10			10	30
5.関心・意欲				10				20	30	
評価の要点	評価方法	評価の実施方法と注意点								
	試験									
	クイズ 小テスト									
	レポート	学習レポートの提出。								
	成果発表 (口頭・実技)	学校行事への参加、個人ワークおよびグループワークへの参加。								
	作品									
	ポートフォリオ									
	その他	積極的・継続的な学習に対する評価として、授業態度および出席状況を勘案する。								

授業明細表

(前期)

回数 日付	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1週 /	学習レポートを作成し、学校生活をとおした学びの計画を自己管理する。		※ 学習レポートは必ず 毎回、提出すること
第2週 /	学校での学びをとおした資格取得について、1年間の具体的な目標を立てる。		
第3週 /	ビジネスの現場におけるコミュニケーションの特徴を学び、場面に応じた手段を発見する。		予習： 一般的なビジネスマナーを調べる
第4週 /	クラス行事について、準備に参加する。 個別面談		
第5週 /	校外行事について、準備に参加する。 個別面談		
第6週 /	システム開発の具体的な事例を学び、最先端のICT(情報通信技術)の可能性を発見する。		
第7週 /	学習レポートに基づいて途中経過を確認し、今後の計画を立てる。		
第8週 /	ITを活用している職種について学び、ICT(情報通信技術)の必要性を発見する。		予習： ITを活用している業界や分野を調べる
第9週 /	情報システムの設計や開発にまつわる職種と主な仕事(タスク)を学び、習得すべき知識や技術を発見する。		予習： 情報システムにまつわる職種を調べる
第10週 /	情報システムの運用や保守にまつわる職種と主な仕事(タスク)を学び、習得すべき知識や技術を発見する。		予習： 情報システムにまつわる職種を調べる
第11週 /	情報システムの基盤技術にまつわる職種と主な仕事(タスク)を学び、習得すべき知識や技術を発見する。		予習： 情報システムにまつわる職種を調べる
第12週 /	学校での学びをとおしたものづくりについて、後期の具体的な目標を立てる。		
第13週 /	学習レポートに基づいて前期の経過と、後期の計画を発表する。		予習： 後期の学びの予定を立てる
第14週 /	学習レポートに基づいて前期の経過と、後期の計画を発表する。		予習： 後期の学びの予定を立てる

(後期)

回数 日付	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第15週 /	学習レポートを作成し、学校生活をとおした学びの計画を自己管理する。		※ 学習レポートは必ず 毎回、提出すること
第16週 /	学校での学びをとおした資格取得について、これまでの成果を確認する。		
第17週 /	校外行事について、準備に参加する。		
第18週 /	学校生活をとおした学びを踏まえて、将来の進路、就職希望などについて個別面談		予習： 学校生活を振り返り、将来の目標について考える
第19週 /	学校生活をとおした学びを踏まえて、将来の進路、就職希望などについて個別面談		予習： 学校生活を振り返り、将来の目標について考える
第20週 /	学校生活をとおした学びを踏まえて、将来の進路、就職希望などについて個別面談		予習： 学校生活を振り返り、将来の目標について考える
第21週 /	学習レポートに基づいて途中経過を確認し、今後について自分の計画を説明できる。		
第22週 /	システム開発演習Ⅰの進捗を確認し、今後の計画を立てる。		
第23週 /	システム開発演習Ⅰの進捗を確認し、今後の計画を立てる。		
第24週 /	学校での学びをとおしたものづくりについて、メディアフロンティア出展に向けて準備する。		
第25週 /	学校での学びをとおしたものづくりについて、メディアフロンティア出展に向けて準備する。		
第26週 /	進級に向けて、学習状況を確認する。		
第27週 /	学習レポートに基づいて後期の経過と、次年度の計画を発表する。		予習： 次年度の学びの予定を立てる
第28週 /	学習レポートに基づいて後期の経過と、次年度の計画を発表する。		予習： 次年度の学びの予定を立てる